

教科・「科目」	工業・「建築構造」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		2	座学	1	建築科必修科目

1. 目標と評価規準

目標	建築物の構造及び建築材料に関する知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。		
評価の観点と比重	評価規準		評価の方法
関心・意欲・態度 (15%程度)	建築構造に関する諸課題について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。		学習状況等
思考・判断・表現 (15%程度)	建築構造に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。		学習状況 小テスト 定期考査等
技能 (30%程度)	建築構造の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。		課題提出状況 定期考査等
知識・理解 (40%程度)	建築構造の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。		課題提出状況 定期考査等
使用教材等	建築構造(実教出版)、図説建築資料集(実教出版)、学習用パソコン		

2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用	
1 学期	4	建築構造のあらし	1. 建築構造の歴史的発達 …… 建築構造の歴史的発達について学ぶ。 2. 建築構造の成り立ち …… 建築構造の主な部材構成について学ぶ。 3. 建築構造の分類 …… 建築構造のつくり方や形による分類について学ぶ。 4. 建築物に働く力 …… 建築物、部材に生じる力の種類について学ぶ。 5. 関連する法規 …… 建築基準法をはじめとした法規や基準の概要について学ぶ。	電子黒板に資料を提示	
	5		木構造	1. 木構造の特徴と構造形式 構造の特徴、構造形式について学ぶ。 2. 木材 木材の性質等、木材の基本について学ぶ。 3. 木材の接合 接合方法や注意点について学ぶ。	電子黒板に資料を提示
	6			4. 基礎 基礎を支える地盤の性質と基礎の役割の概要について学ぶ。 5. 軸組 軸組の構成、名称、用途について学ぶ。 6. 小屋組 屋根の形状と骨組みについて学ぶ。 7. 床組 床の骨組みの構成、名称、用途について学ぶ。 8. 階段 階段の構成、形式の概要について学ぶ。 9. 開口部 開口部に求める性能、構成について学ぶ。	学習用パソコンに資料を提示 電子黒板に資料を提示 学習用パソコンに問題を配信
	7				10. 外部仕上げ 目的に応じた仕上げ材を合理的に用いる方法について学ぶ。 11. 内部仕上げ 安全で快適な室内環境とするための仕上げや納まりについて学ぶ。
2 学期	9	木構造	12. 木造枠組壁工法 木造枠組壁工法の特徴、構成について学ぶ。		
	10				
	11				
3 学期	12				
	1				
	2				
	3				

備考	
----	--